

「全国高校生読書体験記コンクール」中央入賞者発表（敬称略）

【文部科学大臣賞】 兵庫県立阪神昆陽高等学校 一年

嘉納美波 一冊の本がつかないだ縁
（体験書籍『怪談売買録 死季』宇津呂鹿太郎 竹書房）

【全国高等学校長協会賞】 北海道札幌南高等学校 二年

北村柚乃 燃やすべきは
（体験書籍『金閣寺』三島由紀夫 新潮社）

【全国高等学校長協会賞】 青森県 青森明の星高等学校 三年

船橋拓実 私の心の奥底に眠る言葉
（体験書籍『はじめての短歌』穂村弘 河出書房新社）

【二ツ橋文芸教育振興会賞】 秋田県立大曲高等学校 一年

小原理子 「ちよっとだけ」の思いやり
（体験書籍『ちよっとだけ』瀧村有子 絵／鈴木永子 福音館書店）

【二ツ橋文芸教育振興会賞】 新潟県立三条高等学校 一年

向井理湖 読書を知る
（体験書籍『本を読んだことがない32歳がはじめて本を読む』かまじ みくのしん 大和書房）

【二ツ橋文芸教育振興会賞】 岐阜県立岐阜北高等学校 二年

北川蒼太 僕の思うゝ理解
（体験書籍『息子のボーイフレンド』秋吉理香子 双葉社）

【二ツ橋文芸教育振興会賞】 京都府立嵯峨野高等学校 一年

牧野菜々子 音楽を世界に連れ出して
（体験書籍『蜜蜂と遠雷』恩田陸 幻冬舎）

【二ツ橋文芸教育振興会賞】 熊本県 熊本信愛女学院 二年

金山夕姫乃 愛の数式、私たちの解
（体験書籍『博士の愛した数式』小川洋子 新潮社）

第45回「全国高校生読書体験記コンクール」入賞者（敬称略）

【優良賞】 39編

（ ）内は体験書籍名

岩手県	県立	北上翔南高等学校	三年	高橋まりな	一センチの視点くれた自信（「1cm（プラスチック）たった1cmの差があるの世界をがらりと変える」）
宮城県	私立	宮城学院高等学校	二年	鈴木萌衣花	ささやかな幸せ（「トンネルの森 1945」）
山形県	県立	山形西高等学校	二年	富樫侑乃	味わう心で広がる世界（「貧乏ピッツァ」）
福島県	私立	聖光学院高等学校	二年	神山 翔	祈りとの出会い（「はじめての祈り」）
茨城県	私立	水城高等学校	一年	小室裕香	みなしごの灯とともに（「宇宙のみなしご」）
栃木県	県立	宇都宮女子高等学校	二年	大和田茉央	見過ごしたくないこと（「しろがねの葉」）
群馬県	県立	前橋女子高等学校	二年	山田未采	寄り添うということ（「明日の子供たち」）
埼玉県	私立	栄北高等学校	一年	北條沙季	ステップの先に（「ダンス部ノート」）
千葉県	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	二年	會澤未悠	私の中の「箱」（「自分の小さな「箱」から脱出する方法」）
東京都	都立	杉並総合高等学校	二年	小池梨夏	灰色のスカート（増補版 九十歳。何がめでたい）
神奈川県	県立	平塚支援学校	二年	柏木 凜	家族といつかすこせるように（「ライオンのおやつ」）
富山県	県立	富山中部高等学校	一年	田村有希奈	違いがつなく優しい社会へ（「コダ」のほくが見る世界―聴こえない親のもとに生まれて）
石川県	県立	金沢泉丘高等学校	一年	岡本彩良	隻手の声（「コダ」のほくが見る世界―聴こえない親のもとに生まれて）
福井県	県立	羽水高等学校	二年	花山芽咲	一晚の革命（「夢十夜・草枕」より「夢十夜」）
山梨県	県立	吉田高等学校	二年	加藤景己	進むべき道（点・線・面）
長野県	私立	松本第一高等学校	一年	太田みの梨	視覚の枠（「目の見えない人は世界をどう見ているのか」）
静岡県	県立	藤枝東高等学校	三年	小長谷里々葉	止まらない時間の中で、私は何度も立ち止まる（「君は月夜に光り輝く」）
愛知県	県立	時習館高等学校	一年	大谷一華	きつかけ（「コダ」のほくが見る世界―聴こえない親のもとに生まれて）
三重県	国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	田中優彩	私たちはもうサイボーグだ（「サイボーグ時代 リアルとネットが融合する世界でやりたいことを実現する人生の戦略」）
滋賀県	県立	高島高等学校	二年	亀尾麻帆	〇〇だから（「目下部くんには日傘が似合う」）
大阪府	私立	関西創価高等学校	二年	小西梨音実	一人の人間として（「破戒」）
奈良県	県立	郡山高등학교	二年	神 絢菜	人生はカラフル（「カラフル」※森絵都著）
和歌山県	私立	智辯学園和歌山高等学校	二年	山本優大	先人たちの情熱（「フェルマーの最終定理」）
鳥取県	私立	青翔開智高等学校	一年	太田彩葉	色を紡ぐ（「檸檬先生」）
島根県	県立	松江南高等学校	二年	高梨 葵	できないを認めて（「リットルの涙 難病と闘い続ける少女亜也の日記」）

岡山県	県立	岡山城東高等学校	一年	頓宮琉太	「平和」のために僕ができること（『昭和史 1926—1945』）
広島県	私立	武田高等学校	一年	古籣あさひ	誰がこの境界を決めるのか（ふるさとと呼んでもいいですが、6歳で「移民」になった私の物語）
山口県	県立	下関中等教育学校 高等部	二年	橋本和虎	万人ウケの感覚（『Teaching English Communication II』より『The Selfish Giant』）
徳島県	市立	徳島市立高等学校	一年	稲井優芽	本当に欲しかったもの（『ダイエット幻想——やせること、愛されること』）
香川県	県立	高松高等学校	二年	重田雪妃	障がい者記念日（『コーダ』のぼくが見る世界——聴こえない親のもとに生まれて）
愛媛県	県立	松山東高等学校	三年	石川泰地	溶けるバターをメディアはどう切るか（『BUTTER』）
高知県	私立	高知学芸高等学校	二年	中野紗和	見えない声と向き合う（『コーダ』のぼくが見る世界——聴こえない親のもとに生まれて）
福岡県	私立	祐誠高等学校	一年	米田桃子	力いっぱい生きる（『墮落論』より「教祖の文学——小林秀雄論——」）
佐賀県	県立	佐賀西高等学校	二年	稲福侑真	旅Ⅱ景色×時間×労力（『いつも旅のなか』）
長崎県	県立	長崎東高等学校	二年	藤本峻雅	声なき声を聞ける教師になるために（『52ヘルツのクジラたち』）
大分県	私立	昭和学園高等学校	二年	田邊璃奈	一つではない別れのかたち（『サイレント・プレス 看取りのカルテ』）
宮崎県	県立	宮崎西高等学校	二年	草刈咲桜	関わり方を探る（『破戒』）
鹿児島県	私立	尚志館高等学校	二年	下戸良佑	繋がる（『星の王子さま』）
沖縄県	県立	普天間高等学校	一年	大城陽子	立ち止まることも行動（『心療内科医が教える本当の休み方』）

【入選】 188編（各県の校名・氏名は五十音順）

北海道	道立	岩見沢高等養護学校	二年	阿部晟斗	思い出のページを開いて（『チポリーノの冒険』）
	道立	帯広柏葉高等学校	二年	井上颯太	生き延びるといふ選択（『流れる星は生きている』）
	道立	札幌月寒高等学校	一年	對馬有梨沙	甘く苦く（『さよならドビュッシー』）
	市立	市立札幌開成中等教育学校 高等部	二年	藤田さくら	喜びの鳥（『蜜蜂と遠雷』）
青森県	県立	十和田工業高等学校	三年	高見冬輝	六音の言葉（『フーサイド・ゲーム』）
	県立	八戸高等学校	一年	瀧澤功太郎	私との邂逅（『梶井基次郎全集』より「過古」）
	県立	八戸中央高等学校	一年	佐川稜人	本音と嘘（『人間失格』）
	県立	八戸東高等学校	二年	前田詩歩	真夜中を切り裂け（『真夜中を切り裂け！』）
岩手県	県立	黒沢尻北高等学校	二年	小原奈々	見た目という呪縛（『私たちは「見た目」とどう向き合うか ルッキズムを考える』）
	県立	黒沢尻北高等学校	三年	大川葉月	言葉と行動で世界を貫け——「不羈不奔」考——（『椎名素夫回顧録 不羈不奔』）
	県立	盛岡第四高等学校	二年	竹内結羽	私の物語（『神に愛されていた』）
	県立	盛岡第四高等学校	二年	細川 凜	宿題だから書きました。（『哲学史入門Ⅱ デカルトからカント、ヘーゲルまで』）
宮城県	県立	泉松陵高等学校	二年	佐々木 和	弱さとともに生きることを決めた私は（『傷を愛せるか 増補新版』）
	私立	仙台育英学園高等学校	三年	加茂 瑞	コロナ禍の葛藤と希望（『この夏の星を見る』）

	県立	古川高等学校	二年	庄子ほの香	良い人生を送るために（『もしあと1年で人生が終わるとしたら』）
	私立	宮城学院高等学校	二年	斎藤真帆	私の好きな食べ物は（『好きな食べ物がみつからない』）
秋田県	県立	秋田北高等学校	二年	齊藤由菜	言葉の魅力（『世界でもっとも貧しい大統領 ホセ・ムヒカの言葉』）
	県立	秋田北鷹高等学校	一年	星 有	「めんどくさい」に立ち向かう（『めんどくさい』がなくなる本）
	県立	秋田南高等学校	二年	菅原凜子	揺蕩う（『い、ろ』）
	県立	大曲高等学校	一年	千葉愛華	私を強くした言葉（『人生を変えたコント』）
山形県	県立	山形西高等学校	一年	田中愛夏	多様性を尊重できる人間（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
	県立	山形西高等学校	二年	川崎悠珠	感謝と責任のあいだで（『救われてんじゃねえよ』）
	県立	山形南高等学校	二年	武田悠聖	平和のバトンを繋ぐ（『ヒロシマ 消えたかぞく』のあしあと）
	県立	山辺高等学校	一年	相田典子	食べることは生きること（『わたしは食べるのが下手』）
福島県	県立	安積黎明高等学校	一年	水野希愛	みんなとは違う自分を好きになるために（『わたしはASD女子 自閉スペクトラム症のみんなが輝くために』）
	私立	聖光学院高等学校	三年	江崎 優	「障害」と「障がい」（『自閉症の僕が跳びはねる理由』）
	私立	聖光学院高等学校	三年	大沼あすか	感動の根源（『感動をつくれますか？』）
	県立	相馬高等学校	一年	小迫はるひ	私の正解（仮）（『檸檬先生』）
茨城県	私立	水城高等学校	一年	沼田優菜	私の食卓の変化（『世界の食卓から社会が見える』）
	私立	智学館中等教育学校 高等部	一年	得居美沙姫	幸福」になりたい（『月と六ペンス』）
	県立	鉾田第一高等学校	一年	石橋結遥	小さな愛で世界は広がる（『博士の愛した数式』）
	県立	水戸第一高等学校	一年	佐々木蒼梧	無性に生きた僕達は（『性別「モナリザ」の君へ。』）
栃木県	国立	小山工業高等専門学校	一年	岩崎心美	執着を断ち切って（『走れメロス』より「駄込み訴え」）
	国立	小山工業高等専門学校	二年	安藤朱里	わたしとワタシ（『思い出とひきかえに、君を』）
	国立	小山工業高等専門学校	三年	大貫花鈴	ロボットと向き合い、自分と向き合う（『知的複眼思考法 誰でも持っている創発のスイッチ』）
	国立	小山工業高等専門学校	三年	押久保希美	ニーシャーへ（『夜の日記』）
群馬県	県立	桐生高等学校	二年	田沼京栞	自分で生きる力を（『西の魔女が死んだ』）
	県立	渋川女子高等学校	一年	山田寿々穂	伝えることと絆（『たそがれ大食堂』）
	県立	高崎健康福祉大学高崎高等学校	一年	坂井清花	心をつなぐ言葉の力（『銀河の図書館』）
	県立	高崎女子高等学校	二年	外所幸恵	まだ見つかっていない「コント」（『人生を変えたコント』）
埼玉県	私立	栄北高等学校	一年	河田妃代	自分のペースで歩む幸せ（『私は私のままで生きることにした』）
	私立	栄北高等学校	一年	松本栞蓮	我、星の如くあらんことを（『汝、星のごとく』）
	私立	城西大学付属川越高等学校	二年	為永 亮	僕のムルマ（『翻訳できない世界のことは』）
	私立	星野高等学校	二年	石原千妃呂	永遠（『永遠の出口』）

千葉県	私立	千葉黎明高等学校	一年	師岡紗里衣	友だち（『きみの友だち』）
	私立	千葉黎明高等学校	二年	坂戸海心	「そつぞつりよく」を磨きたい！（『先生、しゆくだいわすれました』）
	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	一年	穴田暖乃	便利の代償（『#スマホの奴隷をやめたくて』）
	国立	筑波大学附属聴覚特別支援学校	二年	関 武瑠	僕の日は是好日（『日は好日ー「お茶」が教えてくれた15のしあわせー』）
東京都	私立	駒澤大学高等学校	二年	高橋景介	弱さは敗北の証明ではない（『ノーゲーム・ノーライフ』）
	私立	早稲田大学高等学校	三年	鈴木裕永	平打ち麵（『地下鉄に乗って』）
	私立	早稲田大学高等学院	三年	千野日奈太	何のために生まれて何のために生きるのか（『あんばんまん』）
	私立	早稲田大学系属早稲田実業学校 高等部	三年	後藤結衣	蟹の脱皮（『西の魔女が死んだ』）
神奈川県	私立	聖セシリア女子高等学校	二年	浅野さくら	あの一年を大切に（『この夏の星を見る』）
	私立	聖ヨゼフ学園高等学校	一年	桐生くるみ	現代の人間椅子（『100分間で楽しむ名作小説 人間椅子』）
	私立	聖ヨゼフ学園高等学校	一年	中越悠太	光州から未来への宿題（『少年が来る』）
	私立	横浜水取沢高等学校	二年	鍋嶋菜実	好きを探せる自分を好きに（『檸檬』）
新潟県	私立	第一学院高等学校 新潟キャンパス	三年	八百枝奈瑠	「ポジティブ」に捉えるか、「ネガティブ」に捉えるか（『砂の女』）
	私立	新潟高等学校	一年	大野真由子	向き合う勇氣（『カラフル』※森絵都著）
	私立	新潟高等学校	一年	松縄ももこ	闘う舞踊団（『闘う舞踊団』）
富山県	私立	新潟清心女子高等学校	一年	齋藤遙香	考察とインタネット（『恐竜まみれー発掘現場は今日も命がけー』）
	私立	高岡南高等学校	二年	山崎 葵	小さな言葉、大きな力（『二人一組になってください』）
	私立	砺波高等学校	一年	浦井千晶	時代を超えて（『モモ』）
	私立	砺波高等学校	二年	西 汐音	失われた未来と今を生きる私たち（『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら』）
	私立	富山商業高等学校	三年	船田史彩	小さな幸せ、味わう人生（『ライオンのおやつ』）
石川県	私立	金沢桜丘高等学校	一年	後谷愛心	私と本（『また、同じ夢を見ていた』）
	国立	金沢大学附属高等学校	一年	上坂 諒	ふるさと山口から得た学び（『県都物語ー47都心空間の近代をあるく』）
	国立	金沢二水高等学校	一年	池下珠生	迷路の中で見つけた勇氣（『チーズはどこへ消えた？』）
	国立	鹿西高等学校	一年	宮本夢奈	向き合う勇氣（『朔と新』）
福井県	国立	大野高等学校	一年	上山雄生	僕が見た太平洋戦争（『ぼくが見た太平洋戦争』）
	国立	勝山高等学校	二年	廣田真里菜	敵を撃つ手の中に握ったもの（『同志少女よ、敵を撃て』）
	国立	藤島高等学校	二年	多賀谷柚希	背筋をのばして（『夜のピクニック』）
	国立	若狭高等学校	三年	竹内唯紗	書とは何かを考える（『書とはどういう芸術か 筆蝕の美学』）
山梨県	国立	甲府南高等学校	一年	小林甘実	先人観をひっくり返す（『逆ソクラテス』）
	私立	駿台甲府高等学校	一年	小澤有理	哲学者でありたい（『猿橋勝子という生き方』）

私立	日本航空高等学校	一年	久保田芽美	あたたかな不完全(「のび太」が教えてくれたこと)
私立	日本航空高等学校	三年	丸谷初咲	目には見えない重さを、伝えるために(「舟を編む」)
県立	中野西高等学校	二年	玉井結心	本当の正しさとは(「ナイン」)
私立	松本国際高等学校	二年	磯本 葵	私をつくりあげるもの(「The Absolutely True Diary of a Part-Time Indian」)
私立	松本第一高等学校	一年	金井美乃	夢に生きる覚悟(「ONE DANCE —世界で夢を叶える生き方—」)
私立	松本第一高等学校	一年	油井玲寧	信念を描くということ(「君たちはどう生きるかの哲学」)
岐阜県	加茂高等学校	二年	梅村ころ	七つの顔、一人の自分(「水曜日が消えた」)
県立	岐阜北高等学校	一年	田口七星	風の形(明日の僕に風が吹く)
私立	多治見西高等学校	二年	佐藤仁依奈	猫に教わったちよつと楽な生き方(「猫は、うれしかったことしか覚えていない」)
県立	本巣松陽高等学校	二年	並河里玖	自分らしさの肯定法(「100日後に別れる僕と彼」)
静岡県	静岡英和女学院高等学校	二年	森田瑠奈	共に「大人」になる(「のはな通信」)
私立	浜松学芸高等学校	二年	手嶋いづみ	知識(「フェルマーの最終定理」)
私立	浜松西高等学校	一年	中畑恵衣	言葉(「銀河の図書室」)
愛知県	不二聖心女子学院高等学校	一年	大野瑠子	あの日の空の色(「青い絵本」)
私立	愛知淑徳高等学校	一年	福山 滢	優しさが、音になった(「Masato」)
私立	国際高等学校	二年	野口愛令	死を考える(「新編 銀河鉄道の夜」)
私立	椛山女子学園高等学校	一年	福山絵里奈	学びの先に広がる世界(「なんのために学ぶのか」)
県立	豊橋東高等学校	二年	太田敦子	最高の作品(「最後の一葉」)
三重県	暁高等学校	一年	水谷未来	軋轢が毒を抜く(「死にがいを求めて生きている」)
私立	暁高等学校	二年	橋本結月	魔法の杖はないけれど。(「劣等感はあるあなたのせいではない」)
国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	加藤心優	戦後八十年を生きる私たち(「COCCONI」)
国立	鈴鹿工業高等専門学校	三年	山口雄大	初夜の果てに(「いのちの初夜」)
滋賀県	幸福の科学学園関西高等学校	一年	西口悠那	私の「ヒーロー」(「僕のヒーローアカデミア」)
県立	玉川高等学校	二年	川崎大湖	この本が思い出させてくれたこと(「西の魔女が死んだ」)
県立	東大津高等学校	一年	山本穂迦	自分と向き合うこと(「成瀬は信じた道をいく」)
県立	水口東高等学校	二年	森井ちひろ	国境を越えた先に見えたもの(「赤と青のガウン オックスフォード留学記」)
京都府	嵯峨野高等学校	一年	森本心晴	コミュニケーションの真髄(「少年と犬」)
府立	東宇治高等学校	二年	東條茉生	苦しみごと自分を咲かせてやる(「置かれた場所で咲きなさい」)
府立	洛西高等学校	二年	奥村和香	今(ここ)にいる(「収容所から来た遺書」)
私立	洛星高等学校	一年	藤田結悟	哲学のすゝめ(「ニーチェが京都にやってきて17歳の私に哲学のこと教えてくれた。」)

大阪府	私立	ヴェリタス城星学園高等学校	三年	羽根泉美	ハムレットと先生(『ハムレット』)
	私立	ヴェリタス城星学園高等学校	三年	門前里奈	交錯する視線(『箱男』)
	府立	天王寺高等学校	二年	竹内蒼太	悩んできたこと(『スマホ時代の哲学』)
	私立	明浄学院高等学校	一年	小川紗英	相手を知ること(『夜明けのすべて』)
兵庫県	私立	小林聖心女子学院高等学校	一年	村田深悠	言葉の力(『真夜中の底で君を待つ』)
	私立	高砂南高等学校	一年	久保田穂香	52ヘルツの壁(『52ヘルツのクジラたち』)
	私立	長田高等学校	一年	北内心寧	「違い」を超えたその先に(『アーモンド』)
	私立	姫路西高等学校	二年	宮田悠衣	「死」は幸せの道しるべ(『ライオンのおやつ』)
奈良県	私立	畝傍高等学校	一年	今田光怜	命をつなぐ(『生き物にとって死とはなにか』)
	私立	畝傍高等学校	一年	吉川日菜子	今、死の裏側に立っている(『きのうの影踏み』より「七つのカップ」)
	私立	青翔高等学校	二年	時山友里	失敗から芽生えたアイデア(『マリアビートル』)
	私立	高田高等学校	一年	片岡心音	心で踊るオーロラ姫(『眠れる森の美女 クラシックバレエおひめさま物語』)
和歌山県	私立	智辯学園和歌山高等学校	一年	高橋希月	普通(『「コダ」のぼくが見る世界 ―聴こえない親のもとに生まれて』)
	私立	智辯学園和歌山高等学校	一年	竹田千花	チャーリイと私(『アルジャーノンに花束を』)
	私立	智辯学園和歌山高等学校	一年	山田菜桜	言えなかった「本音」(『腹を割ったら血が出るだけさ』)
	私立	智辯学園和歌山高等学校	二年	出水櫻子	自分の道を歩む覚悟(『母という呪縛 娘という牢獄』)
鳥取県	私立	境港総合技術高等学校	二年	松本心夏	「できない」から見つけた私の宙(『宙わたる教室』)
	私立	鳥取西高等学校	一年	松下 吹	死がそばにある日常(『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』)
	私立	鳥取西高等学校	二年	森山優羽	善意の刃(『「コダ」のぼくが見る世界 ―聴こえない親のもとに生まれて』)
	私立	米子高等学校	一年	影山優衣香	人は一つの顔だけで生きていない(『荒野のおおかみ』)
島根県	私立	出雲高等学校	二年	常松勇太	「自分」を貫く(『フロントライン』)
	私立	松江北高等学校	二年	崎山 樹	信頼(『僕は上手にしゃべれない』)
	私立	松江北高等学校	二年	角田悠美	私とチューバ(『チューバはうたう』)
	私立	吉賀高等学校	一年	川上凜央	届かない声が教えてくれたこと(『52ヘルツのクジラたち』)
岡山県	私立	井原高等学校	三年	茅本留佳	障がいと生きる私の人生(『手足のないチアリーダー』)
	私立	倉敷天城高等学校	一年	秋葉うた	私の愛(『35年目のラブレター』)
	私立	創志学園高等学校	二年	柴田晃瑠	博士が教えてくれた家族の時間(『博士の愛した数式』)
	国立	津山工業高等専門学校	三年	福島一伸	未来を輝かせる選択とは?(『トビタテ! 世界へ』)
広島県	私立	武田高等学校	二年	武本佳奈	限られた時間の中で輝く命(『君の臍臓をたべたい』)
	国立	広島商船高等専門学校	二年	門井亜衣子	手紙の想い出(『ふたりはともだち』)

国立	広島商船高等専門学校	二年	名越海志	口は災いの元（「口に関するアンケート」）
市立	広島市立基町高等学校	一年	藤井智佳子	好きこそものの上手なれ（「ブルーピリオド」(11)）
県立	厚狭高等学校・厚狭明進高等学校	一年	住吉由衣	トラウマと幸い（「銀河の図書室」）
県立	岩国商業高等学校	二年	富士原理子	戦後八十年を迎えて（「アメリカひじき・火垂るの墓」）
県立	下関中等教育学校 高等部	二年	飯田堅人	冷戦から見る人間の本性（「ヨーロッパ冷戦史」）
県立	下関中等教育学校 高等部	二年	金次七把	「鬼滅の刃」の精神論が繋がること（「鬼滅の刃」）
徳島県	私立 生光学園高等学校	三年	赤澤啓作	いざれとける飴（「海辺のカフカ」）
県立	徳島北高等学校	二年	都築愛生	知識が照らす生きる道（「大人の発達障害 仕事・生活の困ったによりそう本」）
私立	徳島文理高等学校	一年	戸川壮祐	僕が好きなき季節（「眉山」）
県立	名西高等学校	二年	武田結衣	私が音楽を続ける理由（「銀河の図書室」）
香川県	県立 高松高等学校	一年	寺竹彩結	自分と向き合えた夏（「くちびるに歌を」）
県立	高松工芸高等学校	二年	福家 慧	大事なのは事が起こった後（「最新改訂版 アスリートのためのスポーツ栄養学」）
愛媛県	県立 飯山高等学校	三年	四角心愛	余命を知ること（「告知」）
県立	宇和島東高等学校	二年	竹内茉桜	通学電車と私の物語（「終電の神様」）
県立	新居浜西高等学校	一年	齊藤弘哉	雪山に映る人間の奥底（「生還者」）
県立	松山北高等学校	二年	細川遥翔	吃音と自分の生き方を俯瞰して（「僕は上手にしゃべれない」）
高知県	県立 三島高等学校	一年	田中やや	ひと目ぼれ（「ジヴェルニーの食卓」）
県立	窪川高等学校	三年	間崎亜美	食べることは、誰かと生きること（「カフェ」）
私立	高知学芸高等学校	二年	中平綾乙	アンテナを向けて（「ドキュメント」）
市立	高知市立高知商業高等学校	一年	塩次凜花	私が私でいること（「赤毛証明」）
福岡県	私立 土佐女子高等学校	二年	山口心々実	移ろう環境で、揺れる「自分」との共生（「何者」）
県立	修猷館高等学校	二年	岸原凜々子	十七歳の今、考えること（「書店ガール」）
私立	筑紫丘高等学校	一年	日置 渚	見えない心にかける橋（「自閉症の僕が跳びはねる理由」）
佐賀県	県立 明治学園高等学校	一年	梶原さくら	死なせる勇氣、延ばす責任（「最後の医者は桜を見上げて君を想う」）
県立	門司大翔館高等学校	一年	高宮優斗	本が変えてくれた人生（「夜と霧」）
県立	唐津東高等学校	一年	吉田耕史朗	あと少し、もう少しその先へ（「あと少し、もう少し」）
県立	唐津東高等学校	二年	川原彩愛	信じるということ（「怒り」）
県立	佐賀西高等学校	一年	小林維吹	吃音症に向き合って（「青い鳥」）
県立	武雄高等学校	一年	平野由季	ありのまま（「どうしてわたしはあの子じゃないの」）

長崎県	県立	佐世保北高等学校	一年	菅 世凜叶	無意識の偏見と向き合って（『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』）
	県立	猶興館高等学校	一年	加藤陽菜	自分なりの「普通」を大切に（『水を縫う』）
	県立	猶興館高等学校	一年	久富叶依	自分の道を歩む（『嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え』）
	県立	猶興館高等学校	一年	村田 慈	死にたかった私へ（『カラフル』 ※森絵都著）
熊本県	私立	九州学院高等学校	三年	蔵田誠士郎	人生の分岐点（『嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え』）
	県立	熊本高等学校	一年	田原佳歩	主観と客観（『文字禍・牛人』より「文字禍」）
	県立	熊本商業高等学校	一年	濱田竜生	夢を追うために、金を学ぶ（『夢と金』）
	市立	熊本市立必由館高等学校	二年	小川莉温	小さな一歩から大きな夢へ（『夢をかなえるゾウ』）
大分県	県立	大分上野丘高等学校	二年	江藤とも	「本当の自分」として生きる（『人間失格』）
	県立	大分豊府高等学校	二年	釘宮律音	追憶（『レゾンデートルの祈り』）
	県立	杵築高等学校	二年	高倉想那	「男らしさ」「女らしさ」とは何か。（『水を縫う』）
	私立	明豊高等学校	一年	干潟凜子	心の声が導く場所（『アルケミスト 夢を旅した少年』）
宮崎県	県立	五ヶ瀬中等教育学校 高等部	二年	大塚彩穂衣	私の背中を押す言葉（『戦争は女の顔をしていない』）
	県立	妻高等学校	二年	菊田亜海	子どもと大人（『星の王子さま』）
	国立	都城工業高等専門学校	四年	増森涼太	数学が響かせるもの（『春宵十話』）
	私立	宮崎第一高等学校	二年	中嶋みどり	白い蛾と黒い羊（『霊媒の話より』 題未定 安部公房初期短編集」より「白い蛾』）
鹿児島県	県立	錦江湾高等学校	一年	南 寛飛	先入観の打破（『脱炭素化は地球を救うか』）
	県立	垂水高等学校	一年	菊地原結依姫	私は選んでここにいる（『君の臍臓をたべたい』）
	県立	鶴丸高等学校	一年	安樂和奏	肯定する力（『ナナメの夕暮れ』）
	県立	鶴丸高等学校	一年	宇都ななみ	夢を縫い合わせて（『ミシンの見る夢』）
沖縄県	県立	球陽高等学校	三年	バーナード千夢	豊かな世界のために（『国際協力師になるために』）
	県立	向陽高等学校	三年	大城彩里佐	ありのまま（『こんな世の中で生きていくしかないなら』）
	県立	宮古高等学校	二年	前田みぞれ	再び、夢に温度を（『ブルーピリオド』）
	県立	宮古高等学校	二年	宮國心和	「欠点」ではなく「個性」（『なっちゃんの声 学校で話せない子どもたちの理解のために』）